産総研の２つのミッション

1 社会課題の解決

3つの社会課題解決に向けた実装研究

3つの社会課題を起点にバックキャストし、分野の壁を越えた研究チームを編成。国内最大級の研究基盤を生かして、社会課題の解決と新たな市場の創出につなげます。

2 日本の産業競争力強化

イノベーション・エコシステムの中核へ

産学官との連携のもと、研究開発と社会実装のサイクルを駆動し、日本にイノベーションを連続的に生み出すことを目指しています。

多彩な人材

約12,000名

産総研には2,200名を超える常勤研究職が在籍しています。技術職や事務職、企業や大学、公的研究機関からの外来研究員など、多彩な人材が研究活動を支えています。

研究職	事務職	技術職	AIST SOLUTIONS 産総研グループ
2,296名（国内最大級）	724名	62名	社員 211名
	契約職員 3,161名	その他* 約6,000名	

AIST Solutions（アイスト ソリューションズ）は、2023年に産総研の100％出資で設立した企業です。

*産学官・国際制度来所者等、役員、顧問、参与、特定フェローおよび特定集中研究専門員

明治から続く挑戦のあゆみ

産総研の歴史は1882年設立の地質調査所に始まります。2001年に複数の国立研究機関を統合して現在の産総研が発足しました。源流となった研究所の成果を受け継ぎながら、社会課題解決と産業競争力強化に向けた研究開発を推進しています。

- 1882 農商務省地質調査所としての始まり
- 1880
- 1900
- 1950
- 1952 工業技術院としての編成
- 2000
- 2001 独立行政法人 産業技術総合研究所の発足
- 2015 国立研究開発法人 産業技術総合研究所へ
- 2020

産総研公式SNSアカウント

X / YouTube / LinkedIn / Instagram / Facebook / Threads / bluesky

産総研
ともに挑む。つぎを創る。

2026.11 ©AIST

産総研
ともに挑む。つぎを創る。

AIST RECRUITING



求む、あらゆる個性。

国立研究開発法人 産業技術総合研究所

多彩な個性で、社会課題に挑む。



自分の研究で、
この社会を変える。





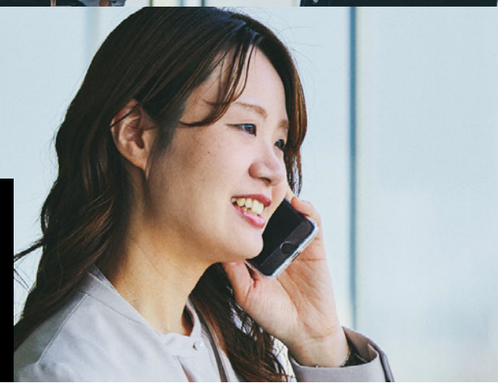
研究職（博士卒・修士卒）

幅広い研究分野を生かした融合研究により、イノベーションを創出。
社会課題解決を目指し、基礎から応用、社会実装研究をシームレスかつ迅速に行う。



社会を変える研究所を動かし、
成果を送り出す。





事務系総合職（新卒・キャリア）

文系・理系に関係なく、多様なバックグラウンドを持つ人が活躍中。
研究成果の創出を支え、社会に送り出すための幅広い業務を担う。



研究成果を
「社会に広がる形」へ
デザインする。



エンジニア

研究者が生み出す研究成果に生産技術を融合し、社会実装可能な産業技術を創出する。



磨いた技術で、
「挑戦の土台」を作る。



技術職

装置の管理、試験・計測、広報、情報セキュリティなど、高度な技術・専門性を生かし、研究開発に新たな推進力を生み出す。

特定業務任期付職員

培った専門知識と経験を生かし、
特定の分野で活躍する常勤職員として研究所を支える。

地域型職員

全国13拠点から、組織の円滑な運営を支援。配属された拠点・
部署のルールを把握し、組織運営に必要な手続きなどの業務を推進する。

“つぎ”を創るための挑戦の場が、あなたを待っている。

未来を産み出すための総ての挑戦は、きっと、うまくいかないことの方が多いだろう。
でも、職種を超えて多彩な仲間たちと研ぎ究めつづければ、大きな困難も突破できる。
私たち産総研は、そう信じている。さあ、国内最大規模の「挑戦の場」に、飛び込もう。

**職員のインタビュー
記事を掲載中！
採用サイトはこちら ▶**